

《動脈の硬さが分かる新型全自動血圧計》

～エビデンスベースの血管指標で未病改善～

株式会社志成データム(東京都町田市、代表取締役:斎藤之良)は、当社の特許技術である動脈の硬さ指標 AVI(Arterial Velocity pulse Index),API(Arterial Pressure volume Index)の測定機能を有する新型医用電子血圧計 PASESA(パセーサ AVE-2000Plus)を発売開始しました。本機は神奈川県「ME-BYO BRAND」に認定されております。

【URL】 <https://shisei-d.co.jp/>



AVE-2000Plus の 3 つの特徴

1. 腕を挿入しボタン一つで誰でも約 2 分で血圧と血管硬化度を測定できます。
2. スマホ、PC などICTに対応した通信機能とソフトウェアを完備しています。
3. AVI,API の医学的エビデンスは 29 編の原著論文として公開されています。



AVE-2000Plus 誕生の背景

PASESA 初号機(AVE-1500)は 2012 年の発売後に多くの大学病院等の臨床研究に利用され、脳・心血管疾患、糖尿病、老年医学(サルコペニア、フレイル)、運動、機能性食品評価などに関する研究成果が学会、論文を通じて公表され、指標の有用性を示すエビデンスが蓄積されてきました。今回、全自動型製品を求める多くのご要望に応えるために本製品を開発しました。



AVE-1500

AVE-2000Plus の用途・利活用

- ・健康サポート薬局 : 栄養指導に活用し血管指標による効果的な動機づけに利用できます。
- ・介護施設 : 日々の健康増進・管理に活用でき、科学的裏付けに基づく介護を実現します。
- ・健康経営 : 社員が職場で測定し、アプリで自己管理でき、産業医等へのデータ転送も簡単です。
- ・生活習慣病医療 : 日常診療、抗加齢クリニックで血圧、血管硬化度、血管年齢測定に利用できます。

【製品概要】

価格: 希望小売価格 40 万円(税抜き)

販売方法: 全国代理店

志成データムについて

株式会社志成データムは 1988 年に TV の開発技術者 3 名が集まって、無線データ通信機器や TV 会議システム、血圧計などの電子機器の受託開発を請け負う企業として創業しました。その後、独自の非侵襲血管バイオマーカーの研究開発に取り組み、2004 年からは産総研、理研などの国の研究所との共同研究により、座位・片腕で簡便に動脈硬化リスクを評価できる独自の血管機能指標 API と AVI の開発に成功し、2011 年に厚生労働大臣の承認を得てクラス II 医療機器として製品化しました。高齢化社会に向けたヘルスケア分野のキーデバイスとして、国内外の医療施設を中心に導入されエビデンスの蓄積が進んでいます。

【会社概要】

会社名: 株式会社志成データム

所在地: 東京都町田市小山ヶ丘二丁目2番地 5 まちだテクノパーク内センタービル4F

代表者: 斎藤 之良

設立: 1988 年

URL: <https://shisei-d.co.jp/>

事業内容: 医療機器製造販売、電子応用機器開発販売

【お問い合わせ】

お客様相談係

TEL: 0120-266730(フリーダイヤル)

e-mail: info@shisei-d.co.jp

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

株式会社志成データム

TEL: 042-798-4711

e-mail: info@shisei-d.co.jp